

花街の継承に関する多様な組織の連携状況と活動の実態

—北陸地域を対象として—

代表申請者 新潟大学 教授 岡崎 篤行

1 研究の背景・目的

花街は、芸妓による舞踊や音曲などを料亭やお茶屋などで楽しめる街の一面を指す。さらに花街は、料亭建築等のハードから、伝統技芸や茶道等のソフトまで、あらゆる日本文化を包括的に継承する稀有な場である。なお、近代以降の花街（狭義）は、娼妓の遊廓とは異なる。近年、花街には商工会議所などの支援する団体に関わり、まちづくりの状況は変化している。

北陸地域には、現役の花柳界が新潟県、石川県、福井県、岐阜県に現存する。その中でも、金沢市のひがしと主計町は、重要伝統的建造物群保存地区の選定を受け、花街の町並みが評価を受けた一つである。また、これらの地区ではまちづくり協定があり、建築物の用途、高さ、形態・意匠、営業品目の規制が規定されている。金沢は茶屋街であるが、新潟市古町花街には、国の登録文化財にもなっている料亭も含め、戦前の建物が多く残る。歴史的景観が残る料亭街として全国随一の花街である。また、全国初の芸妓育成派遣会社として柳都振興株式会社が設立された。このように、北陸地域は、先進的な活動を行っている花街がある。

そこで本研究では、花街におけるまちづくり活動に取り組む際のデータベースとするため、北陸地域に位置し活動が活発だと考えられる、古町（新潟市）、高山、ひがし（金沢市）、にし（金沢市）、主計町（金沢市）、浜町（福井市）、小浜の花街を対象に花街の維持継承・活性化に関わる組織の、1) 概要、2) 他組織との関わり、3) 広報活動について実態を明らかにすることを目的とする。これを踏まえ、花柳界組織を中心に、関わる組織や活動の体系化を行う。

表 1 調査実施日（2019 年度）

市町村	花街名	所属	ヒアリング実施日	方法
新潟	古町	古町花街の会（花柳界・商店街・一般飲食・行政の関係者・専門家・住民）	月 1 回	古町花街の会の幹事会へ参加
高山	高山	商工会議所	11 月 8 日	面会
		料亭 主人	11 月 9 日	面会
金沢	ひがし	—	9 月 4 日	現地踏査
	にし	にし茶屋街を愛する会	9 月 6 日	面会
	主計町	主計町町会	9 月 6 日	面会
福井	浜町	福井・浜町芸妓組合	9 月 5 日	面会
		福井芸妓伝統育成会	9 月 5 日	面会
小浜	小浜	芸妓	3 月 18 日	電話



写真 1 花街・料亭の研究報告会（2020/1/19）の様子

2 調査・実施内容

北陸地域に位置する7か所の花街について、関連HPの参照、面会によるヒアリング、現地踏査を行った(表1)。また、これらの成果を一般市民及び花柳界関



写真2 古町(新潟市)の町並み

表2 古町(新潟市)の概要

料亭数[軒]	13	芸妓数[名]	26 うち柳都 12
花柳界組織	新潟芸妓置屋組合、柳都振興株式会社、新潟市料理業組合、新潟三業協同組合		
支援組織	柳都振興後援会		
中心となる構成員	地元企業		
支援内容	育成		
支援組織	古町芸妓育成支援協議会		
中心となる構成員	商工会議所、行政、観光協会、花柳界		
支援内容	育成、広報、イベント		
支援組織・構成人数	古町花街の会・130		
中心となる構成員	住民、行政、商工会議所、専門家、花柳界、商店街、一般飲食店		
支援内容	景観整備、広報		

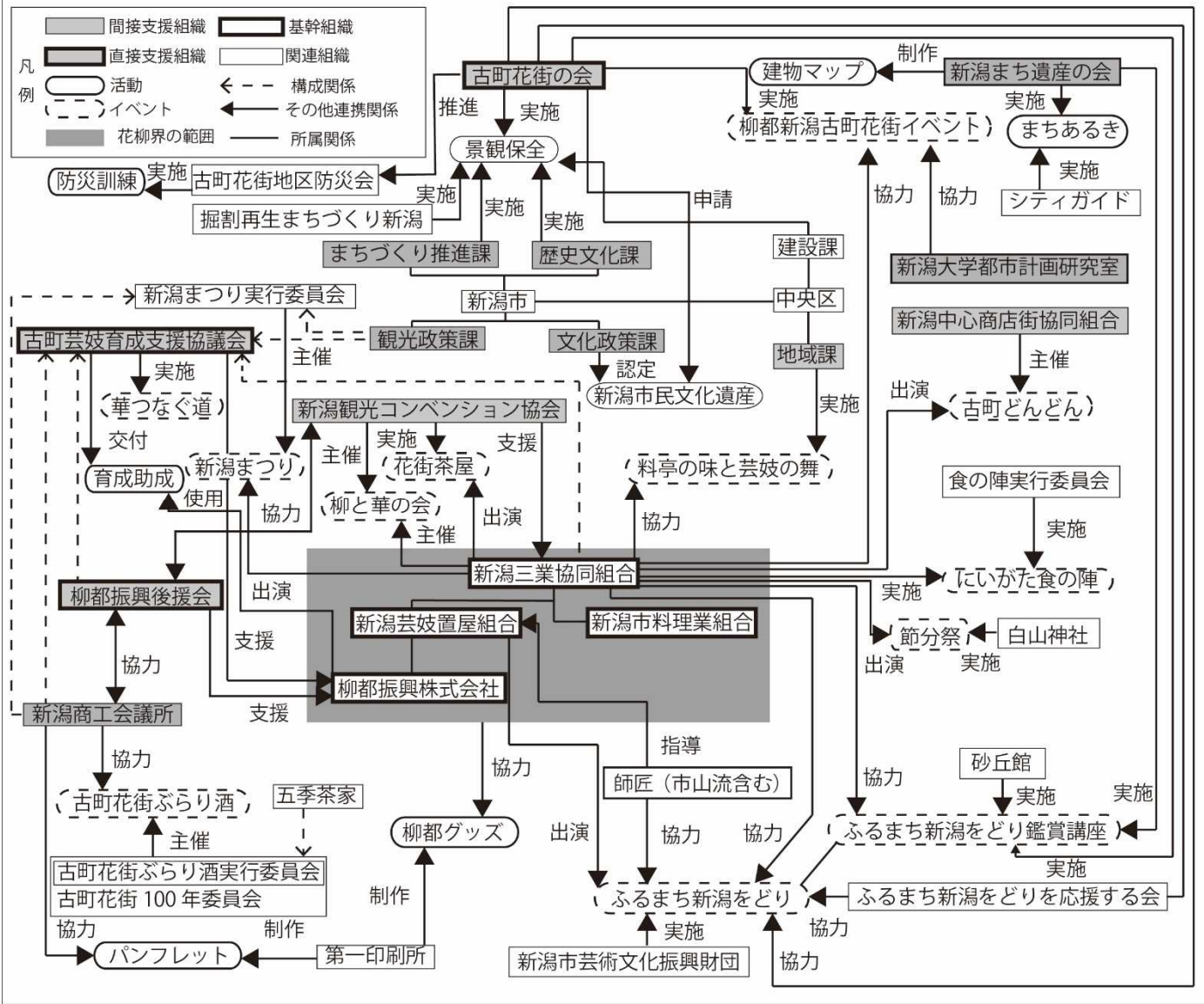


図1 古町(新潟市)の連携状況

係者に周知するため、成果報告会として、2020年1月19日「花街・料亭の研究報告会 第一部花街の継承に関する多様な組織の連携状況と活動の実態―北陸地域を対象として―」を実施した（写真1）。

3 花街の構成

3.1 花街・花柳界

花街は、場所を指すこととする。主に、場所を提供し板前をおく「料理屋」、場所を提供し板前をおかない「待合茶屋」、芸妓が所属する「置屋」の三業により成り立つ。これらの業界を花柳界とする。花柳界組織は、置屋が加盟する「芸妓置屋組合」、料理屋が加盟する「料理屋組合」、これらを包括した三業組合があり、地域により構成や名称が異なる。なお、本研究では花街は花柳界も含める。

3.2 茶屋型花街、料亭型花街

今回対象とした北陸地域の花街のうち、金沢三茶屋街は待合と置屋により花街が構成される茶屋型花街である。料理屋にも芸妓は派遣されるが、花街には含まれない。金沢の花街は、芸妓がお茶屋の女将、置屋のお母さんの三役を務める。それ以外の花街は、料理屋、置屋により構成される料亭型花街である。

4 各花街の調査報告

4.1 古町（新潟市）

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓 26 名が活動し、置屋が新潟芸妓置屋組合に所属する。料亭 13 軒が新潟市料理業組合に所属する。古町の置屋のうち、一軒が柳都振興株式会社という組織であり、芸妓 26 名のうち 12 名が柳都振興に所属し、通称「柳都さん」と呼ばれる。これらを包括する組織として、新潟三業協同組合がある。

新潟三業協同組合は、検番の事務所を置く元待合の建物で、2018 年より「古町柳都カフェ」という芸妓がお茶を振る舞う喫茶を運営している。

2) 支援組織の概要と活動

主に、柳都振興後援会、古町芸妓育成支援協議会、古町花街の会がある。

柳都振興後援会は、地元企業により 2000 年に結成された。柳都振興株式会社の後援会であり、営業の補填を行う。

古町芸妓育成支援協議会は、新潟三業協同組合、柳都振興後援会により 2013 年に結成された。芸妓の育成支援を目的とし、新潟市観光政策課からの補助金を受け、芸妓の支援を行う。毎年、3 月に成果発表会として「華つなぐ道」を行う。

古町花街の会は、新潟市の景観形成推進組織である。住民、行政、商工会議所、専門家、花柳界、商店街、一般飲食店により、2012 年に組織された。歴史的町並みの保全、花街文化の継承・広報等の活動を行う。具体的には、町並み修景の推進や提灯による景観演出、ふるまち新潟をどりでの呈茶席の企画、をどり観賞講座やシンポジウムの実施、花街案内板の設置、古町花街の新潟市民文化遺産への推薦等活動は多岐にわたる。



写真3 料亭 洲さき（高山）

表3 高山の概要

料亭数 [軒]	7	芸妓数 [名]	9
花柳界組織	なし		
支援組織	飛騨高山おもてなし文化振興協会		
中心となる構成員	商工会議所		
会員数	法人 79 名、個人 18 名、芸妓 9 名		
支援内容	育成		

表4 金沢三茶屋街全体の概要

支援組織	金沢伝統芸能振興協同組合
中心となる構成員	商工会議所、行政、企業
支援内容	育成、舞台発表、新人育成、PR
支援組織	(公財) 横浜記念金沢の文化創生財団
中心となる構成員	行政、企業
支援内容	新人育成、育成者支援

4.2 高山

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓（げいこ）9 名、料亭 7 軒が営業し、花柳界組織はないことが分かった。

2) 支援組織の概要と活動

商工会議所が中心に、飛騨高山おもてなし文化振興協会が 2013 年に結成された。振興協会の会員となっている芸妓を対象とし、育成の支援を行う。支援は 1 段階目（最長 4 年）に長唄、小唄、端唄、鳴り物、舞踊のお稽古代の支援を行い、2 段階目（最長 6 年）に、上記 5 つのうち 3 つまでの支援を行う。他に、体験会を主催しており、舞踊披露、楽器の紹介、お稽古体験を行えるプログラムとなっていることが分かった。

4.3 金沢三茶屋街

4.3.1 三茶屋街全体に関わる組織及び活動

公益財団法人横浜記念金沢の文化創生財団は、平成 3 年より新人芸妓とその指導者に対し、育成支援を行う。

金沢伝統芸能振興協同組合は、地元企業や芸妓、お茶屋経営者が加盟する組合である。三茶屋街全体に対し、補助金を出す。また、新人芸妓に対しても支援する。助成事業以外に、「お稽古風景見学会」の主催や、金沢芸妓やお茶屋、舞踊に関する HP の管理やパンフ

レットの制作を行う。

上記の組織以外に、県の文化振興課では「いしかわ県民文化振興基金」を設置し、芸妓に対して伝統芸能向上支援助成を行う。助成金交付以外に平成 25 年より舞踊公演、「金沢芸妓の舞」を開催している。

4.3.2 ひがし（金沢市）

1) 花柳界組織の構成及び活動



写真 4 ひがし（金沢市）の町並み

茶屋数 [軒]	7	芸妓数 [名]	13
花柳界組織	東芸妓組合 東料亭組合		
支援組織	金沢東山・ひがしの町並みと文化を守る会		
中心となる構成員	住民（お茶屋経営者を含む）		
支援内容	景観整備、商品用途管理		

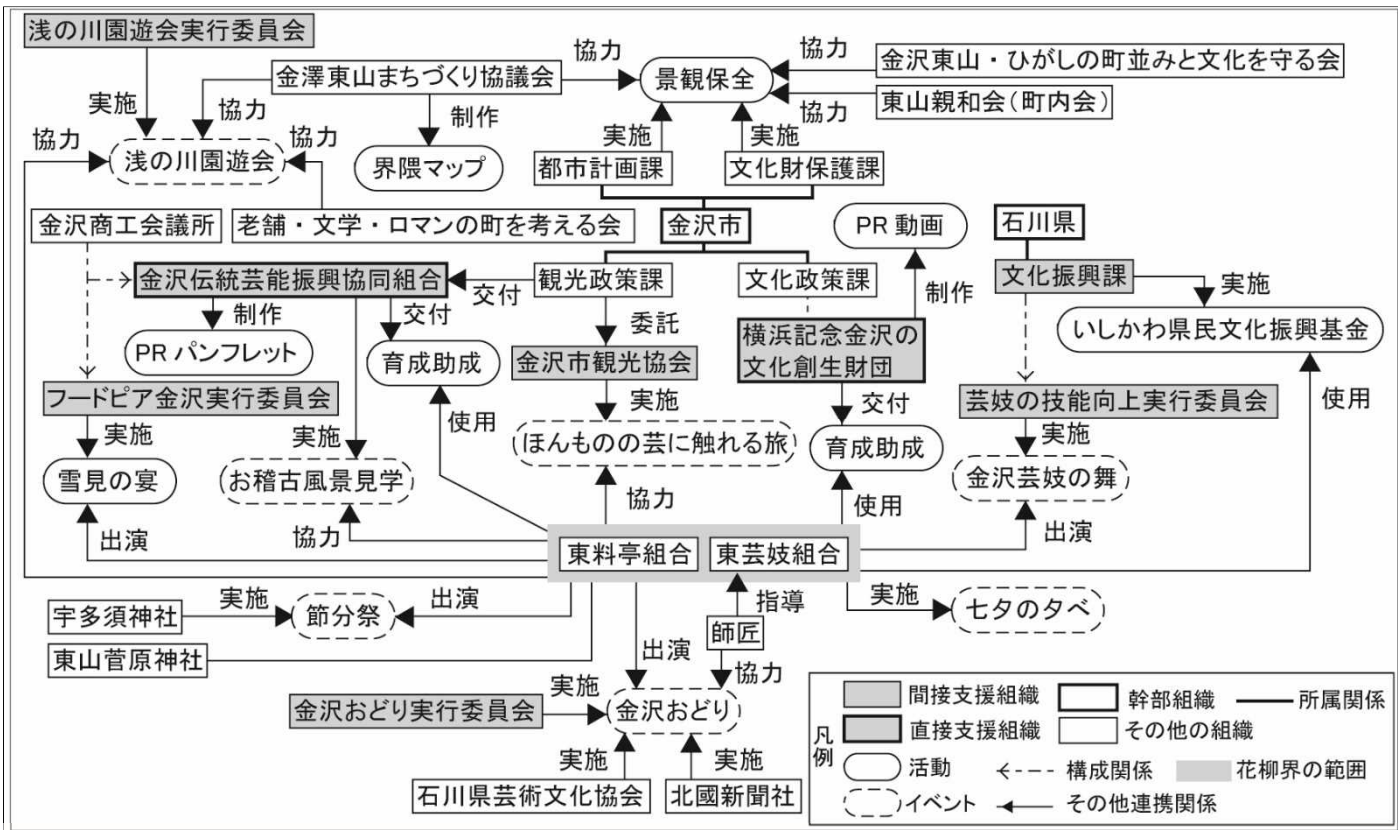


図 2 ひがし（金沢市）の連携状況

芸妓 13 名、お茶屋 7 軒が営業している。芸妓は、東芸妓組合に所属し、お茶屋の経営者が東料亭組合に加盟している。

2) 支援組織の概要と活動

平成 13 年に地域住民の東山ひがし地区内の商売を営む人々で、「金沢東山・ひがしの町並みと文化を守る会」が設立された。まちづくり協定でハード面では、重要伝統的建造物群保存地区の規制内容をさらに強化させた制度の策定、ソフト面では「販売物は金沢にゆかりのあるもの」と定められている。

また、ひがし茶屋街近くの宇多須神社も関わり、境内では、節分祭りが行われる際に、芸者衆による豆まき、踊りの奉納などが行われる。

4.3.3 にし（金沢市）

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓 19 名、お茶屋 5 軒が営業を行っている。芸妓組合、料亭組合はひがし茶屋街同様の構成である。

2) 支援組織の概要と活動

地域住民らによる「にし茶屋街を愛する会」が 2002 年に組織され、景観整備や観光客対応を行っている。今回の調査では、実際にまちづくり協定を使用して壁面の色をそろえたり、イベントの「ふるまい酒」を開催したりしていることが分かった。

4.3.4 主計町（金沢市）

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓 10 名、お茶屋 4 軒が営業を行っている。芸妓組合、料亭組合はひがし茶屋街同様の構成である。

2) 支援組織の概要と活動

三茶屋街の共通の支援以外に組織はない。

4.4 浜町（福井市）

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓 4 名が福井・浜町芸妓組合に、料亭 7 軒が福井料理組合に所属する花街であることが分かった。芸妓は置屋「ねをや」に所属する。週末のみお稽古に参加する週末芸妓部制度があり、現在学生 1 名が 1 期生として所属している。

芸妓募集を組合HPのみならず、企業ガイダンスでも行い、多くの学生にお座敷仕事の魅力を伝えている。

芸妓は料亭以外にも、近年浜町で増加傾向にある芸

妓の踊れる場所がある一般飲食店やホテル、芦原温泉にも派遣される。しかし、料亭以外の場所に行く場合の方が、支払う料金が高く、組合に加盟する料亭に行く場合「玄人行き」、それ以外の場合は「素人行き」と呼ばれる。

2) 支援組織とその活動

福井芸妓の技芸向上や後継者の育成を目的として



写真 5 にし（金沢市）の町並み

表 6 にし（金沢市）の概要

茶屋数【軒】	5	芸妓数【名】	19
花柳界組織	西芸妓組合 西料亭組合		
支援組織	にし茶屋街を愛する会		
中心となる構成員	住民		
設立年	2002 年		
支援内容	情報発信、景観整備		



写真 6 主計町（金沢市）の町並み

表 7 主計町（金沢市）の概要

茶屋数【軒】	4	芸妓数【名】	10
花柳界組織	主計町芸妓組合 主計町料亭組合		

商工会議所が中心となり、1990年2月に「福井芸妓伝統育成会」が設立されたことが分かった。育成会は19社、33名の会員により構成され、設立当初の出資金により運営されているため、現在会費はない。支援内容は、これまで芸能修得や若手後継者育成の奨励金の支給も行ってきたが、現在は主に、舞台の開催に力を入れている。舞台「温習会」は、芸妓の舞踊のお稽古成果を披露する場として、2017年に約30年ぶりに復活させ、以来毎年行われている。また、2017年には小さい花街同士で連携をとるため、浜町以外の芸妓も出演する「福井・浜町 花あかり」を開催した。

4.5 小浜

1) 花柳界組織の構成及び活動

芸妓1名と料亭1軒が営業を行い、花柳界組織はない。料亭は、お昼のお座敷遊び体験の実施や、インバウンド向けの英語HPの作成など様々な活動に取り組んでいる。

2) 支援組織とその活動

支援組織は、特になし。

5 成果と今後の活動

5.1 事業成果

調査を踏まえ、花街の組織の連携状況と継承活動を体系化すると、図3のようなモデル図となる。

商工会議所が中心となり振興会を設立する。芸妓や組合に対し、育成助成の交付や、イベント、舞踊公演を開催する。市も、芸妓育成助成や舞踊公演の支援を行う。他に、イベントの開催や、建物の修理補助や地区の無電柱化、文化遺産への認定を行う。市民団体は、景観協定の策定の推進や、販売物品の制限、地区のマップ作製や、イベント開催、助成制度の導入推進を行う。他に、神社が開催する伝統行事へ芸妓が参加する。

以上のように、花街は花柳界のみならず経済界、行政、住民、その他多く組織が連携することにより、花街の継承につながると考えられる。

5.2 今後の活動

代表申請者は、市民団体「古町花街の会」として新潟古町花街のまちづくり活動を実際に行っている。そのため、北陸地域に位置する花街の事例を参考として

まちづくり活動を行っていききたい。具体的には、古町花街は、地区として景観保全のための規制制度がないため、建築物の用途、高さ、形態・意匠等を規制する制度の導入に向けて動いている。

また今後も北陸地域のみならず、全国の花街と関わる組織の調査を行う。そのため、来年度は未調査である花街の調査を行う計画である。さらに、その研究成果を書籍として出版するため、現在執筆中である。



写真7 料亭 開花亭（福井市浜町）

表8 浜町（福井市）の概要

料亭数【軒】	7	芸妓数【名】	4
花柳界組織	福井・浜町芸妓組合 福井料理組合		
支援組織	福井芸妓伝統育成会		
中心となる構成員	商工会議所		
支援内容	育成、イベント開催		

表9 小浜の概要

料亭数【軒】	1	芸妓数【名】	1
花柳界組織	なし		
支援組織	なし		

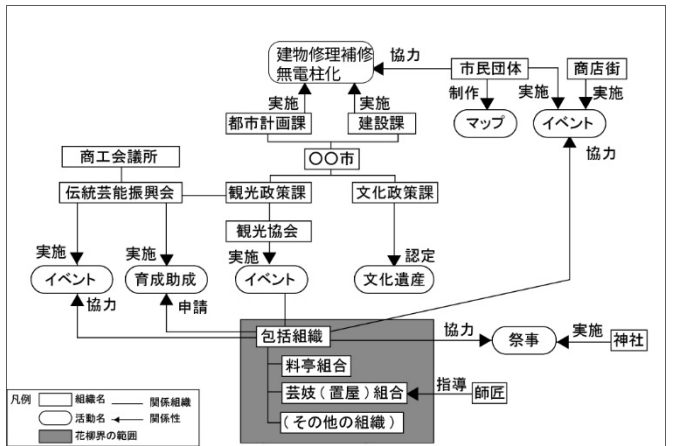


図3 モデル図